

日経アジア300インベスタブル指数の概要

日本経済新聞社は、12月から「日経アジア300インベスタブル指数」の算出・公表を開始する。同指数のコンセプト、銘柄選定、計算方法等の概要は以下のとおり。

指数のコンセプト	日経アジア300インベスタブル指数は、投資信託など金融商品での利用を想定し開発したアジアの上場企業300社を構成銘柄とする株価指数である。日経が報道を目的として選んだ有力企業群「Asia300」の考え方を定量的なルールに置き換え、数値データに基づいて300銘柄を選定。成長を続けるアジアの主要企業に幅広く投資したいというニーズに応える指数を目指す。
名称	和文：日経アジア300インベスタブル指数 英文：Nikkei Asia300 Investable Index
銘柄数	原則として300銘柄。ただし、企業再編などで除外銘柄が発生する場合には、その都度補充せず、定期銘柄見直し時に300銘柄に戻す。
銘柄選定方法 (概要)	<p>【対象銘柄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象国・地域：中国（A株を除く）、香港、韓国、台湾、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、インド（計10カ国・地域） ●選定の母集団：対象国・地域の上場銘柄のうち、国・地域別に時価総額上位150位内に3年連続で入っている銘柄 ●ただし、上記のうち、以下の銘柄は対象外とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・年間平均売買代金が少ない銘柄 ・浮動株比率が低い銘柄 ・直近の事業年度末決算が債務超過の銘柄 ・REIT、投資ファンド等 <p>【構成銘柄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●上記で選んだ「対象銘柄」を3年平均時価総額の大きい順にランキングする。ただし、売上高の5年平均伸び率が大きい銘柄はランキング上で一定の順位を繰上げる（成長性による加点）。 <p>①国・地域ごとにランキング上位20銘柄を選定する（10カ国・</p>

	<p>地域、計 200 銘柄)。</p> <p>②残りの銘柄について、国・地域の別なく全体ランキング上位から順に 100 銘柄を選定する（上述の 200 銘柄とあわせて計 300 銘柄）。ただし、地域分散を図るため国・地域ごとに上限数を設ける。</p> <p>●特例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融銘柄への集中を回避するため、国・地域ごとに銘柄数による制限を設ける。 ・親子上場銘柄は、親銘柄を優先して採用する。 ・外国人売買規制対象の銘柄など売買が著しく困難な銘柄は非採用とする。
定期見直し	毎年 6 月初に実施。入れ替え銘柄数を抑制するため、バッファルールを設ける。
算出方法	浮動株時価総額加重型
構成銘柄及び算出要領	本指数の算出開始までに、指数構成銘柄および銘柄選定基準を含めた算出要領を公表する。
基準日	2015 年 12 月 1 日 (=1000)
指数値の算出・配信	<ul style="list-style-type: none"> ・米ドル建ておよび日本円建ての 2 指数を算出（配当込み、税引き後配当込み指数も算出）する。 ・1 月 1 日および対象の全市場が休場する日を除き、平日（月～金）の午前 9 時から午後 7 時 30 分（日本時間）の間、リアルタイム（15 秒間隔）で算出・配信する。 ・日本経済新聞に日々の指数値を掲載するほか、日経電子版、QUICK 等のデジタルサービスでリアルタイムの指数情報を提供する。 ・指数の算出業務は S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスに委託する。

≫ 問い合わせ先

日本経済新聞社 インデックス事業室

電話：03-6256-7341 Email：index@nex.nikkei.co.jp